

「オーストラリア：最低賃金引き上げ」

三菱東京UFJ銀行
アジア法人業務部

1. 最低賃金引き上げ

10月26日オーストラリア公正賃金委員会 (AFPC=Australian Fair Pay Commission) は、最低賃金を2006年12月1日から引き上げることを発表した。今回の最低賃金引き上げは、昨年誕生したオーストラリア公正賃金委員会による初の決定。同委員会は、これまで各州で決められていた最低賃金改定を連邦として統一して行うために作られたもので、次回の賃金改定の決定を2007年年央に行う方針。

オーストラリアでは業種別に最低賃金が定められている。各業種の最低賃金は、業種コード等を入力し、次のホームページで確認可能。

https://www.workchoices.gov.au/ourplan/payconditions/search_for_award.htm

今回(2006年12月1日)の引き上げ水準は以下の通り。

- ① 週間賃金が700豪ドル以下の業種については、27.36豪ドル引き上げる
- ② 週間賃金が700豪ドル超の業種については、22.04豪ドル引き上げる

最低賃金が最も低い業種の最低賃金額は、引き上げ前484.5豪ドル。これが、27.36豪ドル上昇し511.86豪ドルとなるため、上昇率は5.65%となる。但し、前回引き上げが2005年7月であったため、年率換算した上昇率は3.99%。

オーストラリアの7-9月の消費者物価上昇率(前年同期比)は3.9%と高い上昇率になっており、今回の最低賃金引き上げは、ほぼ物価上昇率並となっている。

【オーストラリア：消費者物価上昇率(2006年7-9月期)】

品目	Item	前期比(%)	前年同期比(%)
食品	Food	2.3	9.9
アルコール飲料、たばこ	Alcohol and tobacco	0.5	3.2
衣料品、靴	Clothing and footwear	0.1	-1.8
住宅	Housing	1.2	3.3
家庭用品、サービス	Household contents and services	1.3	2.4
健康関連	Health	-0.7	5.0
交通費	Transportation	0.4	4.6
通信費	Communication	0.6	0.5
レジャー	Recreation	0.8	1.0
教育	Education	-0.8	4.9
金融関連	Financial and insurance services	0.3	2.4
全体	All groups	0.9	3.9

(出所) 統計局資料より三菱東京UFJ銀行アジア法人業務部作成
※8大都市の平均値

【オーストラリア：消費者物価上昇率推移(前年同期比)】

期間		上昇率(%)	期間		上昇率(%)
2003年	7-9月	2.6	2005年	1-3月	2.4
	10-12月	2.4		4-6月	2.5
2004年	1-3月	2.0	2006年	7-9月	3.0
	4-6月	2.5		10-12月	2.8
	7-9月	2.3		1-3月	3.0
	10-12月	2.6		4-6月	4.0
			7-9月	3.9	

(出所) 統計局資料より三菱東京UFJ銀行アジア法人業務部作成

2. オーストラリアの平均月間賃金推移

オーストラリアの賃金データは、オーストラリア統計局発表の平均週間賃金を4倍にしたものを月間賃金と計算して以下のように算出した。全ての職種の前平均 (All occupations, Full time adult employees) の値である。2002年に0.5%まで低下していた年間賃金上昇率は、その後、好調な経済成長を背景に上昇率が加速し、2003年1.2%、2004年3.6%、2005年5.8%となっている。最新のデータとして発表されている2006年5月時点の週間賃金の2005年11月比での上昇率は3.5%。

	1997	1998	1999	2000	2001	2002.11	2003.11	2004.11	2005.11	2006.5
平均週間総賃金(A\$) (a)	795.8	829.9	853.4	884.9	923.4	928.4	939.6	973.2	1,029.5	1,043.1
前年比上昇率(%)	-	4.3	2.8	3.7	4.4	0.5	1.2	3.6	5.8	3.5
同米ドル建て賃金 (b)	589.5	521.9	550.6	514.5	478.4	521.6	680.9	705.2	761.5	787.2
平均月間総賃金(A\$): (a) × 4	3,183	3,320	3,414	3,540	3,694	3,714	3,758	3,893	4,118	4,172
平均月間総賃金(米ドル換算): (b) × 4	2,358	2,088	2,202	2,058	1,914	2,086	2,723	2,821	3,046	3,149
米ドル建て賃金上昇率(%)	-	-11.5	5.5	-6.6	-7.0	9.0	30.5	3.6	8.0	3.1
米ドル換算レート(豪ドル/ドル)	1.35	1.59	1.55	1.72	1.93	1.78	1.38	1.38	1.35	1.33

(出所) 豪州統計局データより三菱東京UFJ銀行アジア法人業務部作成

※6302.0 Average Weekly Earnings, Australia (<http://www.abs.gov.au/Ausstats/abs>)

※2006年5月の上昇率は2005年5月比。

《 参考サイト 》

オーストラリア公正賃金委員会 <http://www.fairpay.gov.au/fairpay/MinimumWageDecision/>

《 ご参考： オーストラリア関連レポート 》

「AREA Report 116 オーストラリアにおけるFTAの進行状況 2006年10月13日」

「AREA Report 109 オーストラリア2006年度予算案 2006年5月16日」

(アジア法人業務部 北村広明)

E-mail: hiroaki_kitamura@sg.mufg.jp

TEL: (シンガポール) 65-62311786

※本レポートは情報の提供を目的に作成しておりますが、お取引の最終判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いいたします。資料は信頼できると思われるソースを基に作成しておりますが完全性を保証するものではありません。